

マウンテンバイク MTB 親子教室



安曇野の森を吹き抜ける風を感じ、普段は経験できないデコボコ道の感触を自転車で味わってみませんか？

安全に、そして楽しく、次にかっこよく乗りこなすこと、最後にはゲームやミニレースを楽しめるよう、段階を踏んでスキルアップを目指します。自転車に乗ることが得意な子も、そうではない子も、みんなが楽しめる教室に参加しませんか。

生涯学習課スポーツ推進担当 ☎71・2467 ☎71・2338

◆日時【いずれも土曜日・全5回】
9月5日・12日・19日、10月17日・31日
午前9時～正午

◆場所
啼鳥山荘周辺（雨天時は常念ドーム）
※詳細は申し込み後に通知。現地集合。

◆対象・定員
小学3～6年生の自転車に乗れる子どもとその保護者（10組・先着順）

◆講師
小林可奈子さん
（アトランタ五輪女子 MTB 日本代表）

◆参加費
2,500円（全5回分）

◆持ち物等
自転車・ヘルメット・自転車保険の加入
※不整地を走る教室ですので、サイクルショップ等での点検をお願いします。マウンテンバイクを用意できない場合は要相談。

◆申し込み
8月17日（月）～21日（金）に生涯学習課へ電話で



能楽講演会「能役者が語る能・道成寺の魅力」

薪能でおなじみの青木道喜さんが、「道成寺」の秘話を語ります。

☎9月12日（土）午前10時30分～正午 場 穂高会館講堂
講 青木道喜さん（観世流能楽師）実演 立命館大学能楽部
費 無料 定 70人（事前申込・抽選・全席指定）時 マスク
申 8月19日（水）から26日（水）に、申込書（様式任意）を文化課（3階6番窓口）へ郵送・ハガキ・ファクス・電子メールいずれかの方法で提出（26日必着）。申込書には参加希望者氏名・代表者の電話番号・郵便番号・住所を明記してください。1回の申し込みで、2人まで受け付けます。
問 文化課文化振興担当 ☎71・2463 ☎71・2338



凡例 日日時 場場所 内内容 対対象 期期間 講講師 費費用 定定員 持持ち物 申申し込み 提提出先 他その他 問問い合わせ

※特に記載のない場合、申込時間は開館（開庁）の午前8時30分から午後5時15分まで。

文化施設

貞享義民記念館

☎77・7550 ☎77・7551

初歩から学ぶ古文書講座！！

古文書を基本から学び、3つの「赤箋談」を読み解きながら「貞享騒動」と「赤箋騒動」の相違点に迫ります。

☎8月22日、9月5日・26日、10月4日・31日、11月14日・28日、12月12日（10月4日（日）を除き土曜日、全8回）

午後1時30分～3時30分

場 記念館研修室 定15人（先着順）
講 太田秀保さん（塩尻市文化財保護審議委員）

費 無料（別途資料代）

申 8月12日（水）から記念館へ電話で

豊科郷土博物館

☎72・5672 ☎72・7772

秋季企画展 満願寺展Ⅰ

「描かれた満願寺とその自然」
「死出ノ山」とは何か

穂高牧の満願寺は、古くから安曇地方唯一の信濃三十三番札所として多くの参拝客で賑わった寺院です。江戸から大正にかけて描かれた満願寺の姿と、信仰によって守られてきた自然を紹介します。期間中には関連イベントを行います。
☎9月5日（土）～11月8日（日）

午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

場 博物館2階展示室

休 月曜日（祝日の場合は翌日）

【関連イベント共通事項】

費 100円（資料代・保険料等）

定 20人（先着順）

申 8月18日（火）から前日までに博物館へ電話で

●秋季企画展関連イベント

関連イベント	日時	場所	講師
講座 描かれた満願寺からみえるもの 満願寺が創建された時代の安曇野	9月6日（日） ①午前10時30分～正午 ②午後1時30分～3時	博物館2階学習室	原明芳 （豊科郷土博物館館長）
	9月19日（土） ①午前10時30分～正午 ②午後1時30分～3時		
現地見学会 満願寺の自然 栗尾道から死出ノ山、そして満願寺	9月27日（日） 午前9時～正午	現地（満願寺周辺）	博物館職員
	10月17日（土） 午前9時～正午		

※講座は①②とも同じ内容です。現地見学会はどちらかのみ参加できます。

有林の管理や払い下げに尽力した地域の人々の活動を紹介します。お出かけ図書館が開設されますので、図書カードをお持ちください。

☎9月6日（日）

午後1時30分～3時

場 堀金公民館講堂

講 青木弥保さん（市文化課職員）

費 無料 定 30人（先着順）

申 8月17日（月）から図書館へ電話・ファクス・電子メールで

田淵行男記念館

☎72・9964 ☎88・2010

内藤明写真展 WORKS

東京工芸大学名誉教授で写真家である内藤さんは、田淵行男の縁者でもあります。心ときめいた風景を自身でモノクロームに焼きつけた作品を展示します。

☎8月25日（火）～10月25日（日）
午前9時～午後5時

場 記念館地階展示室 費 要入館料

休 月曜日（9月21日は開館）、9月23日



【suzumisaki,2018】

おすすめの1冊

『楽しく遊ぶ学ばせいかつ図鑑』
流田直/監修



紹介する人
小野千明さん（母）
美月さん（娘）
（三郷）

何でも自分でやってみてみたい！と思いはじめの時期の子どもたちに、「衣食住」という生活の中での大切な知恵や技を写真や絵で楽しく教えてくれる一冊です。くつを洗う、布を縫う、野菜を切る方法といった知恵だけでなく、歯の磨き方や体の洗い方などに生活することにも目が向けられていて、子どもの好奇心や成長に寄り添う内容が盛りだくさんです。

娘は5歳の時にこの本に出逢い、やってみる！と好奇心いっぱいに取り組み、少しずつ自分で取り組めることが広がってきた様に感じます。特に、はがきの書き方を知り遠方の祖父母に手紙を書くのが楽しみの一つになりました。

大人にとっても知らなかった事がたくさんあり「そうだったんだね」と親子で一緒にワクワク楽しめる本です。（母）
たのしくわくわくどきどきするよ。いろいろなシリーズがあるので読んでみてください。（娘）